



関西支部若手企画シンポジウム 「食のサステナビリティの最前線～菌から宇宙まで～」

主催：日本生物工学会関西支部 若手企画委員会

近年、SDGs（持続可能な開発目標）という言葉をあらゆる場所で見かけるようになり、その実現に向けた取組みに大変注目が集まっています。本シンポジウムでは、食のサステナビリティの実現に向けて、代替タンパク質の安定供給・品質向上に関する研究や、宇宙での植物生産基盤の構築に取り組まれている方々をお招きし、現状の課題、活動内容、今後の展望などについて、一部試食を交えながら講演いただきます。

質疑応答の時間もございますので、この機会に食のサステナビリティについての知見を深めていただければ幸いです。皆様奮ってご参加ください。

日時 2023年7月21日（金）14：00～17：40

会場 Web開催（URLは参加登録後に直接ご連絡致します。）

プログラム

14：00～14：05	開式の辞	関西支部若手企画委員会 世話人代表 （菊正宗酒造株式会社）柴田 裕介
14：05～14：45	麹菌による代替肉の開発～ゼロをイチにする新しい発酵のかたち	（筑波大学生命環境系）萩原 大祐
14：45～15：25	循環型食品としての食用コオロギについて（試食サンプルあり）	（徳島大学バイオイノベーション研究所）渡邊 崇人
15：25～15：35	休憩	
15：35～16：15	小麦由来の植物性代替肉素材（試食サンプルあり：申込先着50名限定）	（グリコ栄養食品株式会社素材技術開発センターテクスチャライジンググループ） 廣瀬 太洋
16：15～16：55	HOBOTAMAの開発背景と食の未来への挑戦（試食サンプルあり）	（キューピー株式会社研究開発本部機能素材研究部）磯部 和宏
16：55～17：35	月面に人工生態系を作るー植物工場を用いた食料生産ー	（千葉大学大学院園芸学研究院）後藤 英司
17：35～17：40	閉式の辞	関西支部若手企画委員会 世話人副代表 （サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社）藤田 陽平

参加費 <試食サンプル提供を希望されない方> 無料

<試食サンプル提供を希望される方> 一般（会員）：2000円、一般（非会員）：3000円、
学生（会員・非会員）：無料

申込方法 関西支部WEBページ（https://www.sbj.or.jp/form/kansai-wakate_sympo2023.html）よりお申し込みください。

定員 100名（グリコ栄養食品株式会社様提供の試食サンプルについては、数量に限りがあるため、申込先着50名様限定とさせていただきます。予めご了承ください。）

申込締切 2023年6月30日（金）（定員に達し次第締め切らせていただきます）

問合せ先 日本生物工学会関西支部若手企画委員会 世話人代表（菊正宗酒造株式会社）柴田裕介
E-mail: y-shibata@kikumamune.co.jp